

1988
12
No. 377

広報

入善

師走, せかせ

NYUZEN T

●発行/入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集/総



■町のイメージアップ作戦 PART. 8 舟見ふるさとの森

昨年からはじめた立志の登山。今年は小学生を含めて40名が参加し、959mの負釣山頂を目指しました。10月には「森林浴やレクリエーションの場に利用しよう」と県が負釣山を含めた舟見山周辺354haを「舟見ふるさとの森」として指定。これからの開発にますます期待が高まります。

強力なパートナー

清涼飲料工場の進出決まる！

アサヒビールの清涼飲料水工場建設がいに決定。10月24日、アサヒビールの樋口広太郎社長が県庁で記者会見し、入善町へ工場進出することを正式に発表しました。今月はこの話題を中心に、このような企業進出が町にとってどのような利益をもたらすのかを考えてみます。

決定にいたるまで

- 63年4月
県商工労働部から、「アサヒビール工場進出に対して候補地がないか」と町に打診。
- 63年10月
アサヒビール本社から担当者2人が来町。町関係者らとともに現地視察。
- 元年10月23日
富山市総曲輪一丁目にアサヒビール富山支店を新設。
- 元年10月24日
樋口社長が、入善町に清涼飲料水工場を建設することを正式発表。



▲10月24日、記者会見する樋口社長〈県庁にて〉

会社の概要

商号	アサヒビール株式会社 ASAHI BREWERIES, LTD.
本店所在地	東京都墨田区吾妻橋1-23-1
設立年月日	昭和24年9月1日
資本金	615億2,800万円(昭和63年12月31日現在)
従業員	3,241人(昭和63年12月31日現在)
売上高	5,448億6,600万円(昭和63年1月~12月)



▼バラエティ豊かな商品群



アサヒビール(株)は、明治22年に設立された大阪ビール会社が前身であり、今年でちょうど100周年を迎えます。全国にビール工場が7ヶ所、飲料工場は千葉県柏市にあるほか、現在全国6ヶ所に新工場を建設・計画中。入善町に建設予定の飲料工場は日本海側では初の工場進出であり、会社、地元ともに大きな発展を期待しています。

分かるかな？ 入善弁

お年寄りには懐しく、若い人は首をひねるかもしれない入善弁。さて、今月はどんな「ことば」が登場するやら…。



町づくりの アサヒビール

稼動は

平成3年末

会社側の計画によると、工場の建設予定地は黒部川右岸の若栗新地内で、北陸自動車道山側の田です。面積は約1万7千500平方メートル。
来年中に町が用地の買収と造成を終え、工場建設に着手、平成3年末には生産に入る予定で、これに投資する金額は総額で約30億円とのことです。

新工場の名称は「アサヒビール飲料富士工場」となる予定。サイダーやジュースなどの清涼飲料水を年間約2万リットル生産し、売上高はおよそ60億円が見込まれています。

水質の良さが決め手に

今回の新工場建設については全国97ヶ所から誘置の名乗りがあったと言います。県内では、黒部・上市・小矢部・入善などが候補地として県へ名乗りをあげ、誘致合戦を展開しました。町でも「どうせ飲むならアサヒビール」を合い言葉に、徹底した宣伝を展開しました。富士市の代理店の話では、入善町での一年間のアサヒビールの消費量は前年と比べて50倍にも増えたとか。

このような地元の熱意が実って入善町への進出が決まりましたが、その理由として、
①県や町の強い働きかけに熱意を感じた
②地下水が非常に豊富で、水質が極めて良好だった
③住友系企業が既にあり、受け入れがスムーズだった
ことを樋口社長は述べています。特に、「名水」をアビールできる

お互いの発展を祝って乾杯!



▶この日のビールは特別にうまかった!右から2番目が福本支店長。

入善への工場進出が決まって1週間後の11月1日、アサヒビール富士支店の福本勝三支店長や、誘致にご協力していただいた地元関係者らを招いての歓迎祝賀会が、武村福祉会館で開かれました。

席上あいさつに立った福本富士支店長は、「会社の成長はもちろんだが、皆さんとともに町の発展のために努力したい」と町との相互協力を強調。「おいしいアサヒビールをたくさん飲んでシェア100%の町にしたい」とユーモアも交えながら、工場の早期完成を祈念して乾杯しました。

地元密着の企業に

の企業に

新工場は、同社としては中規模の大きさです。従業員は、配

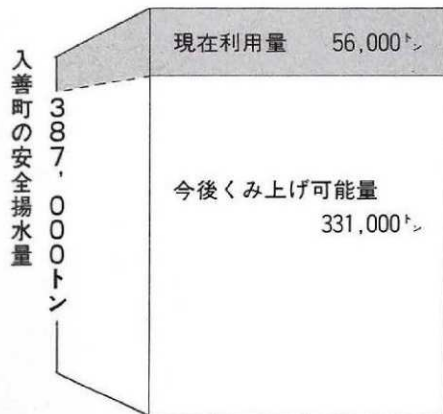
メリットがあることが、大きな要因となったようです。県をはじめ地元関係者は、「黒部川の名水が全国にPRされ、地域の発展に結びつくもの」と歓迎しています。

送・保管のための物流センターを含め約50人でスタートし、できるだけ地元で採用したいとのこと。また、資金調達なども地元銀行を優先する方針です。「皆さんの協力を得て、地元に着した企業として努力したい」との会社側の意向。私たち町民も、これからの町づくりをめざす強力なパートナーが加わったことに、今回の進出決定を大きな喜びをもって受けとめています。

◆こんだこそ……今度こそ。今年も残すところ一ヶ月。来年こそ、やったるぞ!日々新たな気持ちで望みたいものだ。こんだこそ。こんだこそ。

■地下水利用の状況(日量)

黒部川扇状地における地下水量は、控え目に見積もっても約16億トンはあると言われ、海に面した扇状地で勾配が急なため、下流に流れ出す循環性の地下水です。昭和52年に行なった調査でも分かるように、まだまだ相当の揚水余力を残しています。



(昭52：通産省調べ)

〈参考〉町内主な企業の地下水くみ上げ量

東洋紡入善工場	23,399 ^{トン}
富山日本電気	14,900 ^{トン}
アイシン新和(本社)	2,300 ^{トン}
白馬プラスチック	1,500 ^{トン}
※アサヒビール	2,000 ^{トン}

排水や地下水

は心配なし

ところで、工場建設予定地の地権者や地元若栗新地区の住民の皆さんは今度の進出をどう受け止めているのでしょうか。

11月2日に若栗新公民館で地元説明会が開かれました。課題として、用地買収はもとより、「地下水のくみ上げによる水位の低下や工場排水による河川の汚濁の恐れはないのか」と懸念する声がかげられました。これに対して次のような説明が。

通産省が調査したくみ上げ可能量33万トンからみてもほんのわずかで、十分に余力を残している。
●排水は主に飲料から派生するもので、人体に影響はなく厳重な水質管理が施される。
町はこれらに対して会社側と協定を結び、万全の体制を整えます。
多少の不安はあるものの、今度の工場建設については地元の「かたがたも概ね理解を示し」「地区の発展につながる」と、大きな期待を抱いておられるのが伝わってきます。地元のかたがたとはいずれも十分に協議を重ね、町民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。



▶地元説明会にて、真剣に説明を聞く皆さん

将来は

ビール部門も?

一年以上前からアサヒビールの工場進出が話題となり、ようやく入善町に飲料工場建設が決まったことで関係者は一安心といたるところです。

さて、今後の予定ですが、最初のほうでも少し触れたように工場用地の取得と造成は町が行うため、関係地権者との話し合いが当分の間続きます。また、建設予定地への進入道路や取付道路の幅員拡大工事や排水路、緑化工事などの周辺整備が同時に進められます。

将来は、会社と町がタイアップして、宇奈月温泉の観光客の見学コースにしたり、地場特産品の展示、即売施設など観光面への取り組みも検討されます。気になるのは、「ビール工場はどうなるのだろう」ということですが、会社側の説明によれば「福島県・福島工場のように最初は飲料水工場だけだったが、やがてビール工場として生産を開始した例もある」とのこと。将来は入善産のビールが出回ることもあるかもしれません。となるとビール好きのかたにとっ

人口流出に歯止め



金山金蔵さん (横山3区・71歳)

企業が町に進出してくるといふことは、働く場や地域の生産力が増えることなどからメリツトが大きいため、企業誘致は、今後ますます重要な施策となってくるでしょうね。私の住んでいる地区は人口が減ってきているようですし、若者の姿も少なくなりました。人がいなくては町や村の活性化は望めません。人口流出に歯止めをし、若い世代も安心して地元でいられるようになって欲しいですね。

例えば西瓜ジュース



田中美雪さん (入善6区・41歳)

今度決まったアサヒビールの飲料工場進出は、今までの機械工業中心の企業とは別の角度でいろんな期待が込められているのではないのでしょうか。何となくコンピを組んで、町のPRにも一役買って欲しいですね。特

◆あそびたずき……遊び好き。忘年会シーズンが到来した。遊び好きでなくとも夜遅くまでの付き合い酒。健康が第一ですよ。「あそびたずき」より「遊び上手」になろう。

企業の力は

町を動かす

「まちおこし」のために企業誘致を図ることはよく知られています。町としても「商工業振興条例」を定め、企業立地の推進、商工業者の育成やその環境整備に力を入れています。これらの取り組みには、どんなメリットがあるのでしょうか。

町へ企業が進出してくることは、およそ次のようなメリットがあるものと考えられます。

▼第一に地元での新たな職場が増えるということです。企業が

増え、人も物も交流が盛んになり町は活気を帯びます。また、

企業の進出により、関連する地元企業への波及効果も見逃せません。

昭和60年の統計では、入善町から他の町へ行く人は総数で5,352人、

1人が町外で働いています。最近では若者の流出が目立っており、これをくい止めるためにも重要な役割を果たします。

▼第二に、税収入のアップによ

り町の財政が豊かになります。企業など法人が納めた町税は、昭和63年度では6億2,400万円、税収全体の約4分の1を占めています。

たとえば、黒部市のように大きな企業を抱える自治体では、企業が納める税金の金額だけでも大きな部分を占めます。いわゆる「お金持ちの自治体」として

て、まちづくりに対して国や県の補助を待たずに独自の事業を進めることもできるのです。

▼第三に、企業の立地にもな

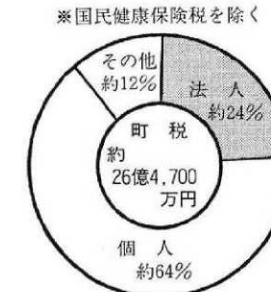
って周囲の整備が必要となり、道路取付けや宅地造成などによる生活環境の充実が図られます。

第四に、企業の活動そのものが町のイメージとして定着し、町のPRに結びつくことがあります。

アサヒビール工場が「名水」を販売してくれるように町が期待しているのもこのためです。

▼このように、企業の力は底知れぬほど大きく、今回進出決定したアサヒビールは、今までにない業種であるだけにより大きな期待がかけられています。

■町税に占める法人の割合 (63年度)



※国民健康保険税を除く

環境を重視して



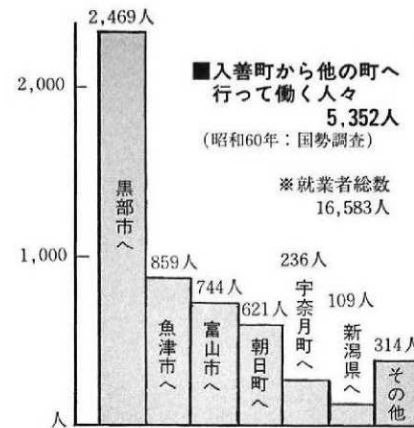
稲場義勇さん (木ノ根・52歳)

産のジャンボ西瓜やいちごのジュース、あるいはチューリップの色や香りのする飲み物なんかも素敵だと思いませんか。ふるさと創生はビールからと夢がふくらみます。

町には水が豊富にあるし、土地も広大で労働力も十分です。これらの資源をフルに生かしてこれからの企業誘致は進めていってほしいですね。ただ忘れてはいけませんが、公害を絶対に発生させないということ。企業誘致ならあれもこれもというわけにはいきませんね。環境問題が叫ばれているこのごろですから、行政も絶えず監視の目を向けながら、工業の発展に努力してもらいたいと思います。

先月号の特集でも触れたように、まちづくりに対する若者の考えを伺いたいと思います。18歳から30歳の青年諸君、この際だから思っていることを何でもいいからぶつけてみてください。

◆どどここ……着ぶくれたさま。「どどここ」に服を着ると風邪に掛りやすい体質となる。「だての薄着」じゃないけれど、お肌を鍛えることが肝心ですよ。



夢 就職
ふるさと
結婚 余暇

ジュースを飲んで語ってみようよ

若者テイイチ・イン

■日時 12月16日(土) 夜6時30分
■場所 町民会館視聴覚室

■問合せ 役場企画係 ☎72-1100 (内221)

先月号の特集でも触れたように、まちづくりに対する若者の考えを伺いたいと思います。18歳から30歳の青年諸君、この際だから思っていることを何でもいいからぶつけてみてください。

ふるさとの歴史

私立
米沢図書館

No.22



明治43年に地方教育の振興、地域の発展をめざして、入善町に財団法人米沢図書館が、米沢元健氏の私財約1万円を投じて造られました。当時は富山・高岡と並んで三大図書館の一つに数えられていました。

図書館は敷地117坪、総建坪63坪洋式木造で、階下の閲覧室は和洋両室であり二階には書庫があった。さらに大正9年には図書館の後方に端正館と称して、和洋両室を造り洋室にビリヤード台を置き、和室は各種会合、講演会、文化活動等に供せられ当時町の文化センターの役割を果たしていました。

大正3年からは下新川郡内の一部小学校等に巡回文庫を開始し漸次その規模を拡大し、大正8年から昭和4年は郡内小学校等全体に及び、児童等の読書活動に大きく貢献しました。

蔵書は25,000冊に及ぶ充実ぶりを示すに至ったが、米沢氏が株式配当金等で経費を賄っていた収入源である入善銀行が、昭和7年に破産し、翌年閉館、9年10月には中辻善次郎氏の好意により約2万冊を氷見図書館に運んで中辻文庫となった。しかし13年9月に大火の被害にあいました。

かくして昭和12年地域文化の振興に大きく貢献すること27年にして、解散するの止むなきに至った。

このあとをうけて米沢甚吾氏が私立成器図書館を創設された。のち町立図書館創立(28年)の際町へ寄付されています。

入善町史編纂専門委員
黒部川扇状地地域社会研究所
所長代理 吉島敬重

川まつりの印象は？
滝沢 山や海、川など景色の良い所が好きなので、川まつりで演奏できたことに感謝しています。黒部川の河川敷を利用するといった発想もよかったのではないのでしょうか。自分の演奏は割と静かな雰囲気だったのでもう少し盛り上げてみたかったんですが……(笑い)。自然を大切にしながら、イベント自体の主張を持たせることが必要だと考えています。
滝沢 シンセサイザーの演奏はずっと続けていきたいと思えます。常に新しいことにチャレンジしながら自分のスタイルを作っていきたいですね。みなさんにもっとシンセサイザーの魅力を知ってもらうことが大切だと思います。

予想を上回る大にぎわい

約2万5,000人が川まつりへ



「人と川、心のふれあい」をテーマにした第1回入善町ふるさとふれあい川まつりが11月12、13日に黒部川河川敷で開かれました。

グルメゾーン、ふれあいゾーン、スポーツ&プレイゾーンからなるこのイベントに約2万5,000人が集まり、大変なにぎわいを見せました。鮭ちらし寿司などは午前中に売り切れてしまって苦情がでるくらい。大漁鮭鍋も長い列ができて順番待ちが大変だったようです。わざわざ足を運んでくださったみなさんに紙面を借りておわび申し上げます。

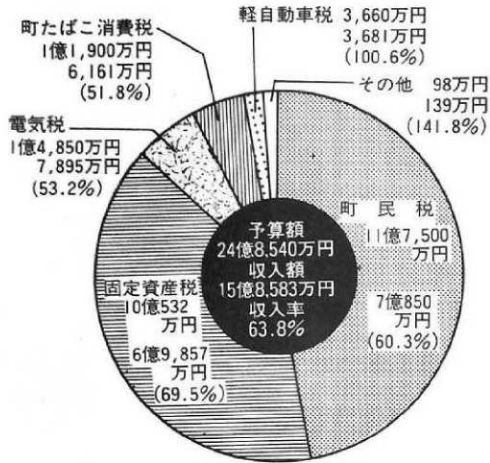
カメラ・トックスカメラ・トックス

入膳(16区)	入膳(14区)	入膳(16区)	福島新	青島	八幡	八幡	浦新	入膳(13区)	吉原	入膳(16区)	蛇澤	入膳(15区)	入膳(8区)	入膳(上田)	若栗新	道古	下飯野	横山	小摺	新戸	青木	
平柳海子	中林久次	井田キク	池原仙太郎	若島幸雄	浦瀧みつと	辻田ハルエ	柏原保一	市森謙次	岩田キミ	寶泉興作	田原キタエ	瀧本政平	竹内吉と	横川安重	上田 薫	若島きく	島先俊幸	西尾明子	居波せき	寺林義雄	高鳴隆盛	松平ミサヲ
51	65	79	80	74	65	78	83	88	68	80	71	83	87	68	73	89	59	61	79	72	67	66
規	人	子	人	人	人	朝	保	嘉	義	之	政	本	本	吉	本	國	本	定	忠	本	本	才

(11月15日受付分まで)

●へーこき……飛行機は誤り、よく尻をする人のこと。長生きの秘訣は、ときどきオナラをすることとある。プー、スー、プーなど健康状態により、音が異なる。

町税の内訳



町税の負担状況

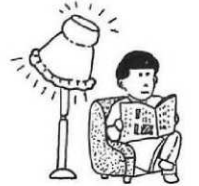
●町民1人当り 82,530円



町民税 39,017円



固定資産税 33,383円



電気税 4,931円



町たばこ消費税 3,951円



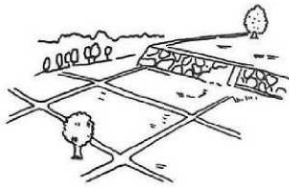
軽自動車税 1,215円



その他 33円

町債の現在高

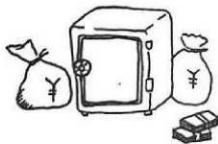
町有財産の状況



土地 2,279,362㎡



建物 102,357㎡



基金 126,798万円

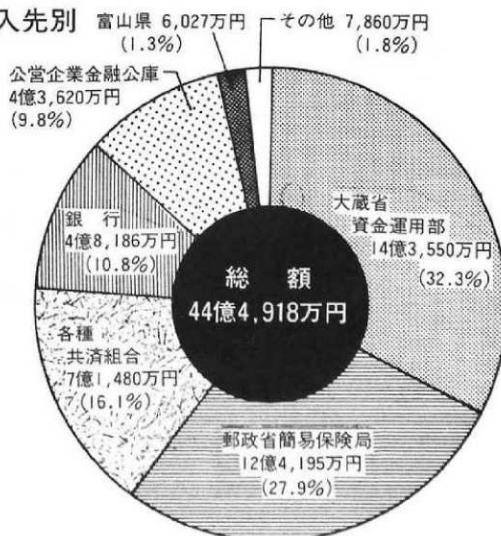


有価証券 12万円
出資金 1,370万円

(1) 目的別

区分	金額	構成比	区分	金額	構成比
一般会計	44 ^億 1,311 ^{万円}	99.2%	都市計画債	2 ^億 2,944 ^{万円}	5.2%
総務管理債	3,786	0.8	町営住宅建設事業債	3 ^億 1,768	7.1
社会福祉債	1 ^億 1,523	2.6	消防債	5,645	1.3
保育所建設債	1 ^億 3,535	3.0	学校教育債	13 ^億 2,504	29.8
保健衛生債	436	0.1	社会教育債	8 ^億 9,209	20.0
労働債	7,860	1.8	災害復旧事業債	6,131	1.4
農村総合整備事業債	1 ^億 4,484	3.2	その他	4,339	1.0
農林水産業債	2 ^億 4,372	5.5	特別会計	3,607	0.8
商工業債	8,412	1.9	簡易水道	3,607	0.8
道路橋梁債	6 ^億 4,363	14.5	合計	44^億4,918^{万円}	100.0%

(2) 借入先別



●みそみそ……味噌で味つけした雑炊。グルメ時代の今、お米から炊き上げ、味噌で調理。昔は残った冷飯に、残った味噌汁をぶっつけ煮返した。

確かな実績に感謝して

県政功労者表彰、入善町から3人

県は11月2日、平成元年度県功労者の表彰を行いました。芸術文化、教育、産業経済、福祉など各分野において活動してきた功績をたたえ、45人と7団体を表彰、入善町からは次の3人が受賞されました。



県洋舞協会副会長
田中秀子さん
(入善町出身・58歳)
(富山市在住)

クラシックバレエの普及に尽力

昭和27年にバレエ研究所を創設し、長年にわたって入善ほか県内各地でバレエの指導にあたってこられた田中さん。海外公演を通じ国際文化交流にも貢献。「これからも若い世代の個性や感性の育成に役立ちたい」と優しい笑顔で答えます。



洋画家
前田常作さん
(入善町出身・63歳)
(東京都在住)

洋画家として独自の画風を確立

1957年の第1回国際青年美術家展で大賞を獲得。以後、曼荼羅を中心とした制作を展開し、他に類を見ない独自の絵画世界を築きました。「感謝の気持ちでいっぱいです。さらに自分を追求して制作に励みたい」と話します。



県花卉球根農業協同組合長
嶋田勲さん
(板屋・66歳)

チューリップ球根の生産拡大に寄与

長年にわたって県の特産物チューリップの球根栽培に精励、生産拡大と香水の製品化など高付加価値化にも努めてこられました。「チューリップは県花、町花であり、これからも世界に誇れる品種の向上に努めます」と力強い言葉。

社会教育の功労者を表彰

第12回入善町社会教育大会

平成元年度の入善町社会教育大会が11月18日町民会館で開催され、精力的に活動してこられた次の10名と3団体が表彰されました。

個人

西島京古(57歳・幸町)

健康体操の普及と指導にあたり文化と福祉の向上に貢献

吉島澄子(65歳・道市)

高齢者を対象に健康体操の普及と指導に努める

広川玲子(48歳・青木)

地区婦人会の役員として会の企画・運営に尽力

塚田信一(76歳・下飯野)

福寿会の役員として地域の文化・福祉活動に寄与

水野啓造(75歳・下山)

地区福寿会の役員として地域の美化活動等に寄与

鍋谷昭仁(28歳・桐山4区)

青年団および青年学級の企画と運営に積極的に取り組む

野島実喜子(58歳・舟見4区)

地区婦人会の役員として会の企画・運営に尽力



▲11月18日、コスモホールにおいて表彰式

中島幸子(59歳・中沢)

地区婦人会の役員として会の企画・運営に尽力

寺崎清作(81歳・新屋)

長年にわたり地区公民館の企画・運営に尽力

永井康昌(69歳・一宿)

長年にわたり地区公民館の企画・運営に尽力

団体

小摺戸民芸保存会

地域における伝統文化の向上と連帯感の昂揚に寄与

古黒部古青会

ボランティア活動を通して地域の連帯と活性化に寄与

国風流吟詠会北陸本部

詩吟の先駆者として普及・指導にあたり文化向上に貢献

◆こわす……これを「こわして」くださいと1万円札。「小銭に両替する」の意味で辞書にも載ってるため勇気を持って郡会で使ってみよう。入善井みたいな標準語。

米宮中蛭濱飯浜浜高松三日竹稲細名笹川井
 島島島谷田田田田田見島市田場田川瀬田
 和英美智廣香由末博恵清光哲雅美直真
 良俊智明幸充織加淳利昭子美博也樹和子美由美
 石飯浅西浅山田高佐一井塚塚伊野野伊塚伊
 塚田野島倉崎原島原島田田田野坂坂多田多
 久見健千卓博智育久成祐めぐみ康峰由良真和喜
 二光広一春也人樹美美子美子美子幸子守男

飯野地区
 男32 女23 55名

北高野笹笹上松高今泉芦松
 川山澤原原田平沢井幸征伸雅
 美一成由美美美子子奈美代典子惠
 林大杉橋小本木内高野野野
 聖澤本林本沢沢沢沢
 勇生喜弘大芳佐浩真幸
 一夫優志江輔徹範美之紀子一

金稻吉野寺寺石橋橋谷下桐
 森村野坂崎崎山本本田町山
 由玉靖久直勇邦京博達か
 美彦美子美悟一夫子之也おり
 野藤小橋西西山中中鬼水坪
 口田林本島島山山原野野
 ゆかり弘匠苗美美美美美み合
 まき

新屋地区
 男8 女15 23名

石杉小路小寺杉
 川本路林林本
 美淳正孝正仁
 幸一子仁樹
 松松若若柳寺
 鳴井島島沢林
 人小百由信富
 美合智香之

小摺戸地区
 男6 女6 12名

竹清栗桐林飛石林野
 島水澤沢沢島原坂
 瑞信亮弘覚千賀子成昌惠
 惠生亮弘覚千賀子成昌惠
 福滝本本上本大浦
 澤本多多野多野澤
 小博由由由貴雅留
 由喜美子由子宏亨志美子

九朝秋
 里倉田
 拓聡孝
 也美志
 入福三
 江島賀
 正晴
 健司美

舟見地区
 男10 女5 15名

野森尾尾政浜西辻杉紺
 口田山山谷木木田田田田
 志昌夕香純忍由加美保子
 步彦惠佳織子利淳淳保子
 谷谷真真真真真岡亀
 俊智岩岩岩岩岩元田昌
 一恵子樹樹樹樹樹陽榮里昌親

横山地区
 男8 女11 19名

谷谷谷石池池高須須須
 口口田原原見澤澤澤
 治勝博純由奈英美弘美
 美子美子美美緒治穂修美
 大田青青長川五野山
 角又木木島城十里口下
 直克保保島隆順有寿
 美明幸幸幸隆順有加美子

桐山地区
 男7 女12 19名

「入善町に住所がないんだ
 けど、友だちのいる地元で成
 人式を挙げたいな」と思っ
 ている人はいませんか。
 来年の1月15日に成人式を
 迎える人は、昭和43年4月2
 日から44年4月1日まで
 生まれた人です。この名簿に
 名前がのっていないと、町
 外に住所があつて入善町で
 成人式を挙げたいと思つたり
 している人は、今年中に生涯
 習課☎72-11100内線61
 2へ連絡してください。

**町内で成人式を
 挙げたい人へ**

野中地区
 男10 女1 11名

百稲國大江江
 石村本割畑畑
 富士博之靖梅牧舟舟
 雄之津野野本本
 西嶋謙昭博
 功勝一司

瓜生俊之西尾佳子
 金山幸正永口博之
 高村忠樹金山浩
 東瀬美幸小森聡一
 平沢淳子

**富山銀行入善支店が
 町の公金収納
 代理機関に**

12月12日から業務を開始する
 ㈱富山銀行入善支店が、従来の
 取扱機関に加えて、入善町公金
 収納代理機関として指定されま
 した。

店舗名……㈱富山銀行入善支店
 ☎74-10303
 所在地……入善町入膳2972
 番地の1

**開校11年。
 若い力を**

富山職業訓練短大

■募集系・定員
 機械系：40名 電気系：40名
 インテリア系：20名 以上1
 00名、修業年限2年で男女
 不問

■応募資格：高等学校を卒業し
 た者（昭和64年3月卒業見込
 みの者含む）

▼願書受付：昭和64年1月18日
 (水)～2月8日(水)▼試験日：昭和
 64年2月17日(金)▼合格発表：昭
 和64年2月25日(土)▼試験科目：
 英語、数学▼詳しい問合せは富
 山職業訓練短大☎24-5552

●あいたもんどうし……男やもめに後家さん。仲良しになりやすい関係のこと。武者小路実篤のことは「仲良きことは美しきかな」

「町の台所」の報告

平成元年度の財政状況

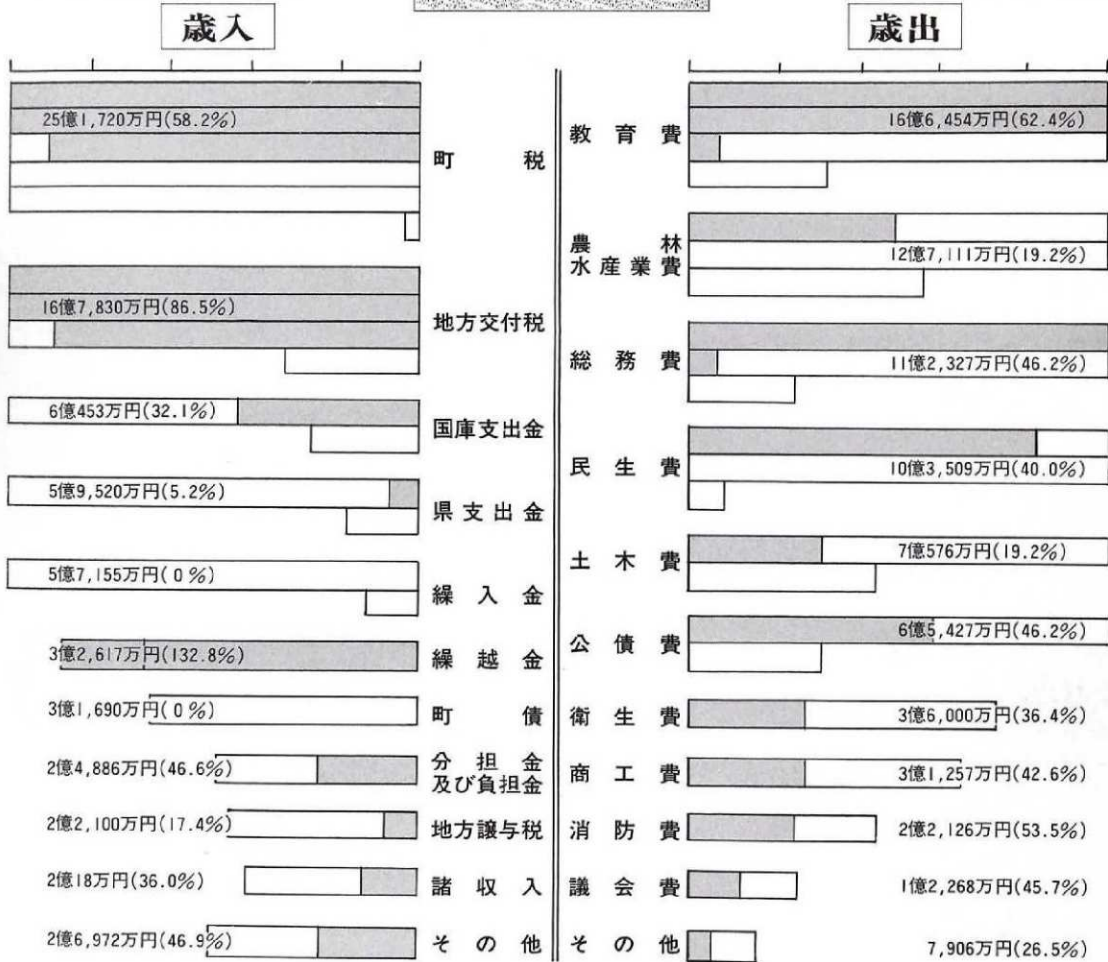
人口	30,179人
世帯数	7,858世帯
面積	71.29km ²
(平成元年9月30日現在)	

入善町の財政状況について、1年に2回、町民のみなさんにお知らせすることが、条列で定められています。今回は、平成元年9月30日現在における平成元年度予算の執行のあらましをお知らせします。

75億4,961万円 予算額
39億2,666万円 収入済額

一般会計

75億4,961万円 予算額
31億1,295万円 支出済額



(グラフの金額は予算額。それに対する執行率を%で示してあります。)

特別会計

歳入	国民健康保健	簡易水道	育英奨学資金	分譲宅地	老人保健医療
	予算額	14億1,278万円	2,470万円	382万円	100万円
収入済額	5億9,220万円	1,574万円	144万円	133万円	8億9,937万円
執行率	41.9%	63.8%	37.7%	133.4%	40.4%
歳出	国民健康保健	簡易水道	育英奨学資金	分譲宅地	老人保健医療
	予算額	14億1,278万円	2,470万円	382万円	100万円
支出済額	5億4,677万円	1,077万円	81万円	11万円	8億8,453万円
執行率	38.7%	43.6%	21.4%	11.5%	62.6%

◆のぞく……のぞく。すきまから見る。又は、一部分だけ見える。人のいやがることはしない。「のぞかれるとババでも隠す」というのではない。

町職員の給与状況

町民のみなさんのご理解を深めていただくため、職員の給与の支給状況を公表します。

人件費の状況 (普通会計決算)

単位千円

区分	人口	歳出額	人件費	人件費率
62年度	(63.3.31) 30,099人	6,189,341	1,763,278	28.5%

▶人件費には、一般職員に支給される給与、退職手当及び町長、議員等の特別職に支給される給与、報酬等を含みます。

職員給与の状況 (62年度普通会計予算)

単位千円

区分	給与				一人当り 給与費
	職員数	給料	職員手当	期末勤勉手当	
	325人	869,794	97,748	358,638	1,326,180
					4,081

職員の平均給料月額及び平均年齢の状況 昭63.4.1現在

区分	一般行政職	
	平均給料月額	平均年齢
国	240,510円	39歳5か月
県	260,600	39歳7か月
入善町	242,371	40歳8か月

職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況

昭63.4.1現在 一般行政職：単位円

区分	経験年数 10~14年	経験年数 15~19年	経験年数 20~24年	経験年数 25~29年
	大学卒	201,700	258,500	286,900
短大卒	177,700	214,800	254,300	300,500
高校卒	180,000	194,600	256,600	294,500

▶初任給は、大学卒117,900円、短大卒105,900円、高校卒99,500円です。

一般行政職の等級別職員数の状況

昭63.4.1現在

区分	8級	7級	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な職務内容	課長	課長	課長代理	係長	主任	主事	主事	主事	-
		主幹	係長	主査	所長	技師	技師	技師	
職員数	8人	9人	22人	36人	55人	39人	31人	2人	202人
構成比	3.9%	4.4%	10.8%	17.6%	27.0%	19.3%	15.3%	1.0%	100%

職員手当の状況

昭63.4.1現在

	期末・勤勉手当		退職手当	
	期末	勤勉	自己都合	勤奨
6月期	1.4月分	0.5月分	最高限度額	60.0月分
12月期	1.9月分	0.6月分	勤続20年	21.0
3月期	0.5月分	-	勤続30年	41.25
計	3.8月分	1.1月分	勤続35年	47.5
				62.7

▶特別職の報酬等の月額は、町長63万円、助役50万円、収入役45万円、教育長45万円。議会議員では、議長25.5万円、副議長22万円、議員20万円。期末手当は年間4.75か月分となっています。

▶一般行政職とは、事務系職員と保育所の保母などです。

せんば……炭火を乗せて運ぶ道具。スコップとスプーンの間ぐらいの大きさ。子どもの雪あそびの道具でもあった。



町中核農家
連絡協会長

長島 文次
(桐山・57歳)



元小摺戸土改区
副理事長

柳澤 善衛
(一宿・70歳)



東部土改区
理事長

杉田作右衛門
(小杉・86歳)



町史編さん顧問

奥田 新作
(吉原・82歳)



教育文化

地区労協議長

故松原 武夫
(青木・65歳)



県花弁球根農協
組合長理事

嶋田 勲
(板屋・65歳)



じょうべのま
遺跡管理員

田中 久榮
(田中・80歳)



県植物友の会
会長

大田 弘
(桐山新・73歳)



町史編さん委員

竹内慎一郎
(入膳・82歳)



町柔道協会会長

林 勝昭
(入膳・50歳)



町スポーツ振興
審議委員

若狭 親吉
(新屋・79歳)



野中地区
公民館長

清水 亀作
(野中・66歳)

競走チーム(陸上体協)
 ■感謝状受賞者の部
 福島善四郎・中瀬範幸(上原体協)、笹原美和子(青木体協)、本多宗高・林昇司・山下勇・野坂密男(飯野体協)、袖野伸司(新屋体協)、鳥修三(桐山体協)、平崎政光(卓球協会)、黒部宇之助(ゲートボール協会)、亀田誠(スポーツ少年団)、大角啓市(バレーボール協会)、岩場真佐夫(野球協会)、水野陸夫(スキー協会)、岩田リエ子(体指協)

私たちの広場

「雪……。」

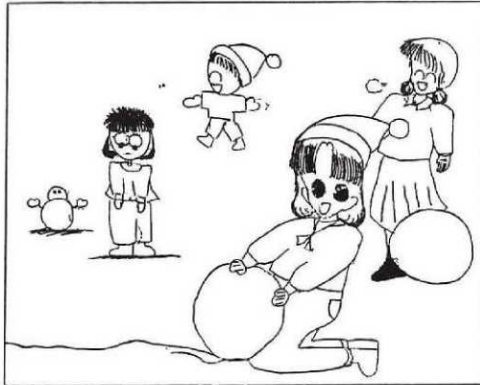


イラスト
杉本房恵さん
(上野・中2)

「ご意見などを
お寄せください」

この広場は——

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えます。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100
内線 203

「生活や文化の違いを実際に肌で感じてきました。見習うべき点も多く、これからの人生に大きなプラスとなったと思います」と興奮ぎみに話す寺林さん。国際親善を通して視野を広めてもらおうと県が主催する海外派遣事業「婦人の翼」も、今年で9回目。県内の婦人30名が、10月12日から23日までの12日間、アメリカ合衆国とカナダを訪問しました。最初に訪れたアメリカオレゴン州ポートランド市では2日間のホームステイ。そこでの体験が一番印象に残っていると話します。

「話をしてみると、どの人も目を輝かせます。」

「ボランティア精神が旺盛で、それが自然な形で日常の行動に表れます。ホストファミリーと別れる際に、5歳の女の子が私を引き留め、道端に咲いていた小さな花を私にプレゼントしてくれました。感激で胸がいっぱいになりました。」
実は寺林さん、生まれは韓国で、10年前に夫の清さんに見初められてめでたく国際結婚。もともと国際感覚にはすぐれたかたですが、「自分のために、吸収できるものは、すべてにチャレンジします。機会があればもう一度海外へ行ってみたい」と



寺林ユキさん
(小摺戸3区・40歳)

婦人の翼に参加



▲ホストファミリーのマーガレットさんといっしょに。

自分の気持ちを素直に述べてくれます。裕福であれ貧乏であれそれを自慢したり卑下することもありませんね。むしろ、物を大切にしている。ことを誇りにします。」

入善町勤労者カラオケ大会

とき 12月10日(日)午後1時30分

ところ 武村福祉会館

※どなたも自由にご入場できます。

[入場無料]

主催 入善町商工会工業委員会

〈特選四季の旅〉

★冬の輪島朝市と高州園の旅 25,000円
平成2年1/27(土)～1/28(日)

★年末・年始スキー残席あり

★来年ゴールデンウィーク・お盆の海外旅行
早くも発売中!

日曜・祝日も
営業しております。

nip ニュージャパントラベル

TEL 74-0151(代)

◆おるかともいわん……訪ねてもこない。「おられますか」と言っただけで無視。特別の用事がなくても顔を出すことが、大切なんですね。「去る者は追わず、来る者は拒まず」



▲若々しさ一杯のみなさん。「機会があれば発表会を開きたい」と張り切っています。

グループ登場

思いつきりシェイプアップ

入善3B体操

「美貌を保つことがモットー。体を動かしながらシェイプアップに努めています」と話すみなさん。

3B体操とは、ポールやクッション、ベルトを使って内臓の動きを活発にしたり、硬くなった筋肉を伸ばしたりするもの。産後体操とも言われ、主婦の間で人気上昇中です。

現在の会員は23名。20代から40代の女性が毎週月曜日、青木

働く婦人の家で心地好い汗を流しています。「昨年の9月にグループができたばかりですが、とってもにぎやかな雰囲気です。楽しいですよ」と話す代表の浜田さん。黒の網タイツに赤のレオタード姿がとってもきまっています。思わずみとれてしまいました。「友だちに誘われて入ったんですが、肩こりと便秘が直ってびっくりしました」「体がしまっていて動きやすくなりましたね」「道具を使って体操するので、初めての人も溶け込みやすいのではないのでしょうか」と評判も上々。今までより若返ったとすらやましがられる人もいますか。

仕事を持っている人がほとんどで、家事や子育てに追われて自分の時間が持てないのがみなさんの共通の悩み。3B体操をやってみよう人は、浜田みちよさん ☎ 72-4337 へ連絡してください。



山崎 由子さん (入善11区・77歳)

習い事に

魅せられて

「何でもしたがり屋なんですよ。だから何でも友だちになれる性格ですから」と笑いながら話す山崎さん。

昭和43年に入善地区婦人会で「おばあちゃん学級」を開講。若夫婦の共稼ぎが増え、孫を持つ婦人の不安を解消するために家庭教育学級の必要性を痛感したとのこと。これをきっかけに俳句や詩吟、お茶、謡、書道教室を作って婦人のグループ活動を



▲自作の句集を手にとる山崎さん。かくしゃくとした話ぶりが印象的です。

を積極的に進めてきました。「4人の子どもが大学を卒業したので、自分の習いたかったことを始めただけなんです。書道をはじめ、謡は16年、詩吟は18年、俳句は27年習っています。それぞれとも奥深いものがありますね。どれをとってもまだ満足することはできません」。山崎さんは昨年12月に、「杜若」という句集を自費出版しました。昭和36年から詠み続けてきた俳句の中から500点を選びだす作業に「苦労したとか」「習い事をやっていてよかったと思うのは、人の和の大切さを学ぶことができたこと。今も健康でいられるのは習い事のおかげだと感謝しているんです」。週に4回は福祉会館や町民会館へ顔を出すとのこと。これからも元気で頑張っていきたいと思

冬の旅のごあんない

- 湯った〜り 片山津温泉 1/28(土)〜1/29(日) ¥ 20,000
- トロピカル・ハワイ 2/8(水)〜2/13(月) ¥ 220,000
- トロピカル・沖縄 2泊3日 ¥ 67,800
- 樽池シー・ハイル号 1月2日の日・祭日 受付中

日曜・祝日も営業致します。

ニュージャパントラベル

TEL 74-0151(代)

冬のボーナスは●●

郵便局の **定額貯金**

あなたの町の郵便局

入善局・舟見局・横山局・飯野局
入善駅前局・青木局・新屋局
鶴山局・西入善駅前局・小摺戸局
吉原局・今江局

❖どーなりや……仕方が無い。また雪の降る季節になります。「どーなりや」とあきらめの中に冬を生き抜く忍耐力が育まれる。受験生諸君！「どーなりや」「やるしかないぞ」。

今月の

No.72

さわやかさん



大割 和恵さん 自営業 (野中・23歳)

高校を卒業して、富山市の洋菓子店で4年間働いていました。私の家もお菓子屋なので、やがて店を受け継ぐつもりでパンやケーキの作り方を習ってきました。

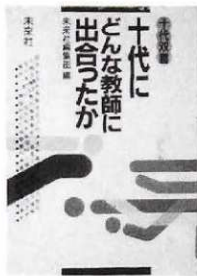
実は、もうすぐ私のお店が入善で開店するんです。「ピーターパン=ウエンディ」という名前のパン屋さんです。今は開店の準備で大忙しですが、長年抱いていた夢がかなって本当にうれしいです。焼きたてのおいしいパンをたくさん作って、皆さんに喜んでもらいたいですね。

趣味はちょっと変わっていて、釣りが好きです。父の知人に連れ立って、釣りに乗せてもらいます。先日宮崎の海でイカをたくさん釣ってきたんですよ。

最近、親から「そろそろお婿さんでももらったら？」なんて言われるんですよ。そんなこと言ったって、相手もないの! どうすればいいの!?. 明るくて趣味の多い男性が好きなタイプ。こんな私をどうぞよろしく!

十二月の声を聞くと、なぜか心せわしい思いにかられるものです。さて、図書館では特色ある図書館づくりの一つとして、コーナー別に本を配架しています。今までに「ヤングアダルトコーナー」や「水と緑と土の本コーナー」などを設けてきました。今年度は新たに「教育の本コーナー」を設けてみました。「教育とは...」「父親、母親とはいかにあるべきか」など、心を打つ著書がたくさんあります。今月は次の2冊を紹介いたします。

多感な十代での師との出会いが育んだ交流と葛藤のドラマをさまざまな分野で活躍中の家永三郎、一番ヶ瀬康子、樋口恵子、森下洋子など二十二名の諸先輩が語ります。



『十代にどんな教師に出会ったか』 未来社 十代双書

これは感動とユーモアに満ちた新時代の子育て論です。今、家庭教育の鍵を握るのは、父親だと言われていますが、「父親の役割とは何だろう」ということを考えさせてくれます。

『父親時代』 ダイナミックセラーズ社 ビル・コスビー著



良き師にめぐり合うことこそ、人生の喜びです。本番は私たちが多くの指針を与えてくれます。この十代シリーズには「十代に何を讀んだか」「十代に何を食べたか」「十代にどんな友人に出会ったか」などがあります。

町立図書館が 優良社会教育機関 として県から表彰

これも本好きな皆さんが、図書館を大いに利用してくださったおかげです。

今後皆さんと共に、職員一同、楽しい図書館づくりに努めたいと思っております。



▲「今後とも、よろしく」と職員のみなさん。

今月の人口	
人口	30,175(-4)
男	14,454(±0)
女	15,721(-4)
世帯数	7,857(-1)
()内は前月比	
10月末日現在住民登録	

編集室

▼11月14日、15日、水戸市で開かれた全国広報広聴研究大会に出席しました。北は北海道から南は沖縄まで、各市町村から千人余りの広報マン・広報ウーマンが一堂に会し、これからの活動のあり方などを真剣に討議してきました。

▼「思うように記事が書けない」「時間にはかり追われて」などなど、ふだん抱いている悩みは誰でも同じ。とは言っても、どの人の目にも広報・広聴という仕事にかける情熱、息込みがひしひしと感じられ、「俺も負けたいわけない」と、思わずこぶしをギュッと握りしめてしまいました。

▼何はともあれ、はや12月。今年には姉妹都市締結、町議選、アサヒビール工場進出などいろいろな事がありました。来年もまたどんな面白いニュースが飛び出してくるのか、今から楽しみにしています。